

「血糖が高い」 その状態は危険です！

■「血糖が高い」と糖尿病の可能性がります ■ ■ ■ ■ ■

糖尿病は、血液中のブドウ糖が異常に高い状態が続く病気で、**悪化するまで自覚症状がないため**、健康診査で血糖が高い場合、医療機関で詳しく検査をして糖尿病かどうかを判断します。



【糖尿病に関する検査と見方】

	基準値	要注意	検査・治療が必要
空腹時血糖 (単位：mg/dl)	99以下	100～125	126以上
HbA1c (単位：%)	5.5以下	5.6～6.4	6.5以上
尿糖	－ (陰性)	±	＋、2＋、 3＋ (陽性)

◇空腹時血糖

血液中のブドウ糖の量を示す値で、空腹時の血糖値
(健診では随時血糖を使用する場合もありますが、同じ基準です)

◇HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)

過去1～2か月の血糖コントロールの状況がわかる値

◇尿糖

血糖値が高くなると、尿中に糖が出るようになり、
陽性の場合は詳細な検査が必要

■「血糖が高い」のをそのままにしておくと、どうなるの？ ■ ■ ■ ■ ■

血糖が高い状態が続くと、全身の血管や神経が障害を受け、さらに他の病気(合併症)になる可能性があります。初期は症状が出にくいので、早期発見・治療のためには、定期的な健診・検査が必要です。

【糖尿病が引き起こす主な病気(合併症)】

網膜症

目が見えにくくなり、
悪化すると失明の
恐れもあります



神経障害

手足の先にしびれや
痛み、麻痺
などが出
て
きます。



腎症

腎臓の働きが悪くなり、
悪化すると、透析治療
が必要に
なります。



血管が障害を受けると
脳卒中や心筋梗塞、
えそ(足が腐る)の
危険も高まります

次のような方は、今すぐ医療機関を受診しましょう！

- 健康診査の結果で、血糖やHbA1cが高かったが、放置している方
- 以前に糖尿病の治療を受けていたのに自分で判断し、医療機関に行かなくなった方



山形県・山形県保険者協議会

※山形県保険者協議会とは、県内の医療保険者により被保険者の健康保持増進と円滑な事業を行うために設立された団体です。